

# Rotary 関ロータークラブ

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く Rotary Opens Opportunities

RI会長：ホルガー・クナーク

関ロータークラブ会長テーマ

志～奉仕の理想を高さ志で実践しよう

55代会長：木村 聡

「関の刃物」は700余年の歴史を誇り、「折れず、曲がらず、良く切れる」関鍛冶の伝統を受け継いでいます。

会長 木村 聡  
副会長 加藤 照彦  
幹事 酒向 徳享

## D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



本日のプログラム 第 2593 例会 2021 年 3 月 16 日 (火)

「会長エレクト研修セミナーの報告」

会長エレクト 加藤照彦会員



### 前例会の記録・第 2592 回 3 月 9 日(火)12:30

「介護施設に入る前の基礎知識」

社会福祉法人大和社会福祉事業センター

ハートビレッジ谷汲の杜 施設長 中西幹司様

◆開会点鐘

◆会長挨拶 木村聡



先週、岐阜県もようやく緊急事態宣言が解除されました。ワクチンの配布が随分と遅れているようですが、それでも各地で医療関係者から順次ワクチン接種が開始されており、変異種の広がり懸念されるものの、少しずつ状況が改善されつつあるように思います。オリンピック開催などで、政府がこの後のハンドリングを誤らなければ光明は見えてくるのではないのでしょうか。新型コロナウイルスの影響が大なる業界関係者の方は特に、共に引き続き知恵を絞り、忍耐強く立ち向かって頂けることを切に願います。

さて、この休会中に中止を余儀なくされた当クラブの事業は以下の通りです。

1. 当初 8 月 6 日開催予定で、3 月 6 日に延期していた「ラグビー普及事業」
2. 当初 12 月開催予定で、この 3 月までに行う予定で延期していた中日ドラゴンズトレーナーによる「故障予防に関する勉強会」
3. 1 月 23 日に開催予定だった中部学院大学野球部による「野球教室」
4. 3 月 20 日に開催予定だった「親睦旅行」

いずれの事業もほとんど実施できる状態にまで

組み立ててもらっていただけに、各委員長さんを始めとする委員会メンバー各位には、大変心苦しく、残念に思います。一方その代わりとして、



2 月 19 日に武儀医師会さんにパルスオキシメーター 72 個、非接触式体温計 36 個を寄贈致しました。武儀医師会さんには発熱外来対応をしていただける医療機関が 36 か所あるとのこと、その倍数となっています。陽性患者が医療機関や宿泊療養施設に移動するまでの間に、貸し出しを行う為のものであります。あまり役に立つ機会が無い方が良いのかもしれませんが、医師会さんには大変喜んで頂くことができ、地域医療の安定にささやかながらも貢献できたのではないかと思います。特に骨折り頂きました藤井先生には、改めて御礼を申し上げます。休会明けの為、前振りが長くなってしまいましたが、本日の卓話の講師をご紹介させて頂きます。社会福祉法人大和社会福祉事業センター ハートビレッジ谷汲の杜 施設長 中西幹司様です。「介護施設に入る前の基礎知識」というテーマでお話を頂きます。私自身は、幸いにも母

がかなり元気でいてくれますので、これまでは関心を持つ機会が少なかったのですが、昨年親族に絡んで少し勉強する機会を持つことになり、老人介護問題の奥深さ、根深さを実感致しました。自分を懸命に育ててくれた親に対し、老いてからその面倒を子が見る事は、心情として至極当然なのだと思ふことなのでしょう。しかし今の日本社会では、それが必ずしも実現できない場合もあるのが実情です。既に親の方が子供夫婦の世話にならない人生プランを立てている事例も多いようです。核家族化が進んでしまっていることや、個人意識や権利意識が非常に高まっている社会環境から、子が親の面倒を見るのが互いにとっての幸せに必ずしもならない場合もあり、高齢者の生活の場の選択肢を多く持つことは社会の必須になってきています。その大きな一翼を担う老人施設は、現代社会において大変重要な役割を果たす存在だと思いますが、一方で様々な問題を抱えていることも報じられています。国の発展の為に活躍をし、その役割を果たしてくれた高齢者の「終の棲家」の在り方について、我々はもっと関心を持つべきであり、本日の卓話を通じて認識を深めるべきだと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

#### ◆委員会報告

##### ◎出席委員会 委員 秋柝達也

会員 49 名中 出席者 20 名 出席率 40.82%

##### ◎ニコボックス委員会 委員 栗倉晋吾

会長・副会長・幹事・・・皆様、再開した例会にご出席いただきありがとうございます。皆様にお会いできて大変うれしく思います。また、本日のお客様 ハートビレッヂ谷汲の杜 施設長 中西幹司様、お忙しい中、ようこそ関ロータリークラブへお越しくださいました。「介護施設に入る前の基礎知識」現場の生のお話、興味深く聞かせていただきます。よろしくお願いします。

林昇会員、西田泰幸会員、栗倉晋吾会員、秋柝達也会員・・・緊急事態宣言により 2021 年初の例会がやっと開催できたこと、うれしく思います。このままコロナ徐々に終息し通常な社会生活が送れる事を期待いたします。また、本日お話しくださる中西幹司様、コロナ禍で大変な時にご苦労されている中、貴重なお時間を使って関ロータリークラブにお越しくださりありがとうございます。本日はよろしくお願いします。

杉浦孝志会員・・・バースデーカードをありがとうございました。元気に過ごしています。

山田義久会員・・・本日よりお世話になります。

よろしくお願いいたします。

#### ◆「介護施設に入る前の基礎知識」

##### 社会福祉法人大和社会福祉事業センター

##### ハートビレッヂ谷汲の杜 施設長 中西幹司様



今日は皆さんが、もし将来介護が必要になって、介護施設を利用しようと思った時のために、介護施設の基礎知識と介護施設の現状についてお話させていただきます。皆さんは、この先

もきっと「自分は介護なんて必要にならない」と思っていることでしょう。ほとんどの方はそう思っているはずですが、しかし、人生はそんなに甘くない。健康で老後を過ごし、老衰で死ぬ方は全体の 15% 程度です。健康のまま途中でポックリ逝く「PPK (ピンピンコロリ)」は全体の 5% しかありません。つまり、残りの 80% の方は、ある日脳出血で緊急入院し、退院後リハビリを重ねて何とか通常の生活に戻るもつかの間、つまずいて転倒し骨折し寝たきり状態となる。その後もたびたび肺炎を起こし徐々に体力がなくなり、食事が取れなくなり、胃ろう増設。下痢と嘔吐を繰り返し、最終的に点滴となり、衰弱して亡くなる。ほとんどの方は多かれ少なかれこのような老後を過ごすこととなるので、介護は他人事ではありません。介護が必要になっても自宅で暮らしたいでしょうが、介護をしてくれる家族も忙しく、住宅環境も適していない。また、介護問題で家族が険悪になることも…と考えると介護施設を利用するのもひとつの方法です。そこで介護施設に入るには「要介護 3」という状態が必要になります。これは施設に入所するための必須条件ですが、ではどのような状態か。「要介護 3」は「立ち上がりや歩行、食事、排せつ、入浴の際に全面的な介助が必要である」状態です。言い換えれば誰かのサポートなしでは生活できない、比較的重度に近い状態です。次に入所しようとした時にどのような施設があるのか。「特養」「老健」「グループホーム」「サ高住」など、別紙のように入所条件や特長が違います。しかしネットで人気の施設を検索すると上位に出てくるのは料金が高い有料老人ホームばかり。料金の安い「特養」は常に入所待ちの状態ですから入ろうと思ってもすぐには入れません。岐阜県には「特養」が 186、「老健」が 80、「養護老人ホーム」が 22、「ケアハウス等」が 41 あります。「有料老人ホーム」にいた



っては4250箇所もあります。ここで料金の話になりますが、「特養」はいくらくらいかといいますと、多床室、ユニット型で違いますが、だいたい6万～13万で、収入によって違います。これは収入の区分に応じて減免制度があるためです。通常は息子さん達の扶養になっていますが、「特養」に入ると世帯を分離して一人暮らし扱いとなり、世帯としての収入が自分の年金だけになるので、減免制度が受けられるわけです。しかし、近年は預貯金の額や配偶者の収入の状況によって減免を受けられない場合も多いです。次に入所待ちについてですが、今は「特養」の入所は申込順とはなっておりません。入所を希望される方の要介護度や家族の介護状況その他に応じ、老人ホームごとに設置する入所判定委員会で、入所の必要度を点数化し、点数の高い方からご入所いただける制度となっています。つまり、今日申し込んで、点数によっては次に空きが出たときに入れることもあるわけです。ですから、以前のように、「いつ入れるかわからないから今のうちに申し込む」といった何百人待ちの待機待ちは、今は少なくなっています。次に介護施設の現状です。介護施設のサービスはずいぶん向上し、今はサービスの質も良くとても暮らしやすい施設がほとんどです。有料老人ホームでは高級志向の施設もあります。環境もプライベートに配慮し、自由度も高く安心して暮らせるようになっていました。そのため入所ニーズは常に高いのですが、介護施設の問題が「人手不足」です。そこで、「外国人介護職」「ICT化」「ロボットの導入」といった対応をとることになります。岐阜県では「外国人介護職」が働いている特養が全体の半数近くあり、今後数年間ではほとんどの施設がそうなるのではないのでしょうか。来日先はインドネシア、ベトナム、ミャンマー、フィリピン、インド、モンゴル、中国などさまざまです。皆さん、日本人以上に真面目で、親身になって介護してくれるようで、利用者様からもいい評価をいただいています。「ICT化」については、国が補助金等によって推進していることもあって、各施設で導入が進んでいます。タブレット入力ならば、書き物が苦手な外国人介護職でもスムーズに入力できますし、国が進める「CHASE」という介護情報のデータベース化に対応すると介護報酬の加算があることから導入は必須となるでしょう。また、インカムによる業務の効率化、見守りセンサーなどにより人手不足を補うこともかなりの施設で導入さ



れています。「ロボット」では介護者を支援するタイプ、コミュニケーションを補うものなど徐々に導入が進んでいます。

介護施設の今後の課題は「入所者ニーズの多様化」「家族のつながりの変化や生活習慣（葬儀など）の変化（簡素化）」「認知症や重度化への対応」などが挙げられます。現在の入所者の方は戦中の方も多く、我慢する人が多かったですが、今後は多様な生活歴を持った方が入所し、個々の要望も多くなってくると思われるので、職員は大変になります。コロナ禍もあって、当たり前だった生活習慣や行事ごとが大きく変化しています。また、医学が発展しても「認知症」の特効薬はまだありません。そのような状況でも介護施設の「プロフェッショナル」達は、適正な知識と技術で介護をしているので、よいサービスができています。皆さんもよい施設を見つけるために、情報を集めて、見学をして、よい施設に入ってください。ご清聴有難うございました。

#### ◆幹事報告

◎次年度委員会構成表配布

◎地区研修協議会のご案内

日時：4月18日(日) オンラインにて開催

◎地区大会のご案内

日時：5月29日(土) 場所：高山市民文化会館

◎今年度家族旅行は中止

◎例会終了後「理事、役員会」開催

#### ◆3月ゴルフ会

日時：3月14日(日) 10:19スタート

場所：美濃関カントリークラブ

優勝：酒井泉会員 準優勝：粟倉晋吾会員

次例会のご案内 4月13日(火)12:30

「会員卓話・自社PR」

三輪雄彦会員